

2017年8月1日

報道関係各位

シンガポール政府観光局

【アート作品や都内各地で行うパートナーイベントの詳細が決定！】  
シンガポールと日本の新進気鋭アーティストがコラボレーションした現代アートイベント  
「シンガポール：インサイド・アウト (SG:IO)」

マーライオンダルマの絵付けワークショップや Miu Sakamoto の音楽パフォーマンスも

シンガポール政府観光局は、現代アートのイベント「シンガポール:インサイド・アウト」(以下、SG:IO)を、2017年8月25日(金)から27日(日)の3日間、ギャラリースペース「BANK GALLERY (バンクギャラリー)」(渋谷区)で開催します。

会場内では、各フロアのテーマに沿った様々なアート作品を体感することができます。日本のアニメのキャラクターに着想を得て制作された人の動きに応じて変化する「光/Crepuscular Rays of the Moon (ヒカリ/クレプスキュラー・レイズ・オブ・ザ・ムーン)」、飲むことへの探求のために特別に開発された20~30種類のカップで紅茶の試飲をする「Café Cup (カフェ・カップ)」など様々なアート体験が楽しめます。

その他、創業80年を誇る高崎だるまの名店「今井だるま店」が制作し、シンガポールのギャラリーショップブランド「Supermama (スーパーママ)」がデザインした『マーライオンダルマ』の絵付けを行うワークショップや、haruka nakamura LABO (Feat. Miu Sakamoto)などの日本人アーティストとシンガポール人アーティストによるコラボレーション音楽パフォーマンスなども行います。



Supermama(SG)×Ishinomaki Lab (JP)  
「Many Icons, One Singapore (メニー・アイコン,ワン・シンガポール)」



Supermama 「マーライオンダルマ」

また、都内各地では SG:IO のパートナーイベントを開催します。一風堂とチキンライスの名店 Chatterbox の限定コラボレーションセットメニューを都内の一風堂(限定店舗)で提供したり、アジアのベストレストラン50に選ばれた「コーナー・ハウス」のポップアップショップが登場し、日本の著名シェフとのコラボレーションメニューを提供するなど、この時期だけの特別な体験をご用意します。



本イベントは国際的なショーケースイベントとして、2015年にロンドン、北京、ニューヨークで開催されており、今回日本に初上陸します。開催都市毎に趣向を凝らしており、表参道という洗練されたエリアでの開催となる東京版では「ハイパーシティ」をテーマに、シンガポールと日本の新進気鋭アーティストが、デジタル都市時代への移行に伴う文化現象を表現します。

各作品の詳細や、パートナーイベントの詳細は別紙の『SG:IO 作品イベント情報』、  
『SG:IO パートナーイベント情報』をご確認ください。

#### ◆ 『Singapore: Inside Out (シンガポール:インサイド・アウト)』概要

開催期間：2017年8月25日（金）～27日（日）

会場：BANK GALLERY（東京都渋谷区神宮前 6-14-5）

開館時間：11:00～21:00 ※25日（金）は14時より開館

料金：無料

公式サイト：[www.visitsingapore.com/ja\\_jp/singapore-inside-out.html](http://www.visitsingapore.com/ja_jp/singapore-inside-out.html)

#### 〈Singapore: Inside Out (SG:IO) について〉

SG:IOは、さまざまな分野で活躍するシンガポールの一流アーティストを世界に紹介する実験的なショーケースイベントです。初回の2015年は、北京、ロンドン、ニューヨーク、シンガポールと国や分野を超えたコラボレーションのプラットフォームを提供しました。2017年版のSG:IOは、国際舞台で活躍するシンガポールのアーティストにスポットライトを当てながら、東京とシドニーの2カ所で開催されます。さまざまな分野のアーティストを紹介し、その情熱やストーリーを世界に幅広く発信してシンガポールを認知してもらうと同時に、国内のクリエイティブシーンを盛り上げ、コラボレーションや新たなチャンスを広げるきっかけを生み出しています。

#### 〈シンガポール政府観光局 (STB) について〉

シンガポール政府観光局（英文名 Singapore Tourism Board）は、シンガポール通商産業省に所属する政府機関の1つです。シンガポールの経済の主要な産業である観光において、その促進と観光資源の開発に従事しています。現在、海外に20の支局と4のマーケティング・オフィスを持ち、日本においては1973年に東京オフィスを設立しました。

URL：<http://www.visitsingapore.com>

コーポレートサイト：<https://app.stb.gov.sg>

公式 Facebook ページ：<https://ja-jp.facebook.com/visitsingapore.jp>

公式 YouTube チャンネル：

<https://www.youtube.com/channel/UCB7oQc4Ip6XRty2SP4TGW5Q>

**SG:IO 作品イベント情報**

〈作品一覧〉 (SG)シンガポールのアーティスト、(JP)日本のアーティスト

タイトル／アーティスト	イメー ジ	内 容
<b>展示場所:入口</b>		
<p>〈タイトル〉 Phenomenon × Happenstance (フェノメノン × ハプンスタンス)</p> <p>〈アーティスト〉 Daisuke Yano(JP) × Clara Yee(SG) (矢野 大輔×クララ・イ ー)</p>		<p>光や色彩、質感を通じた認識による周囲の空間との関わりを表現。夜間は水のカーテンに映像が投影され、絶え間なく揺れ動くホログラフィイメージが重なることで、インスタレーションに思いがけない視覚効果を生み出す。</p>
<b>展示場所:B1F~M1F Chapter1: Impressions of the City~都市の印象~</b>		
<p>〈タイトル〉 Many Icons, One Singapore(メニー・アイ コン、ワン・シンガポー ル)</p> <p>〈アーティスト〉 Supermama(SG)× Ishinomaki Lab(JP) (スーパーママ × 石巻 工房)</p>		<p>東日本大震災後に宮城県石巻市で設立された家具メーカー「石巻工房」が制作した、シンガポールと日本の昔ながらの屋台の要素を取り入れた作品。そこにシンガポール・アート・ミュージアムの雑貨ショップ「スーパーママ」のユニークな商品群を展示。また、ワークショップで実際に絵付けができるマールイオンダルマも展示。</p>
<p>〈タイトル〉 MINDscape (マインドスケープ)</p> <p>〈アーティスト〉 Zul Mahmud(SG) × Plantica(JP) (ズル・マーモド × プラ ンティカ)</p>		<p>現代社会の現実とフィクションの間にある音を探求するサウンド・インスタレーション。ドームの中に入ると都市の音が聞こえる。ドームの内部はアクリル・ミラー板で作られており、鏡に映った自分の姿が見えるようになっている。</p>
<b>展示場所:2F~M2F Chapter2: The Moving City~変わりゆく都市(遭遇)~</b>		
<p>〈タイトル〉 Café Cup(カフェ・カ ップ)</p> <p>〈アーティスト〉 Atrier HOKO(SG) (アトリエ・ホコ)</p>		<p>飲むということについてとことん考えてもらうための探求の場。「Science of the Secondary: Cup(取るに足らない科学:カップ)」の調査結果を受けて開発された20~30種類のカップのなかから、お好みのものを自由に選び、最大5人ずつのグループでテイasting・ルームに入り、コーヒーまたは紅茶を飲む。11:30~20:30の間、30分毎に実施。※25日(金)のみ14時開始。</p>

<p>&lt;タイトル&gt; xhe(ジー)</p> <p>&lt;アーティスト&gt; diskodanny(SG) (ディスクダニー) × 清水 美帆(JP)</p>		<p>「トランス・インディビジュアリティ」をテーマに、複数のアイデンティティが行き交うパフォーマンスを、インスタレーションの中で披露。パフォーマンスは、11:00～16:00の開館時間内のどこかで行われる(25日のみ 14:00オープン)。</p>
<p>&lt;タイトル&gt; KAMI</p> <p>&lt;アーティスト&gt; Irfan Kasban(SG)(イルファン・カスバン)</p>		<p>kamiという言葉はマレー語で「私たち」、日本語で「神」を意味する。演出家イルファンはイランの詩を再解釈したストーリーをマレー語で演出・披露する。※日本語字幕有 13:00、14:00、15:00、17:00の1日4回(各回15分)上演。※25日(金)のみ15時開始</p>
<p>&lt;タイトル&gt; THE DRIFT OF MUSIC BETWEEN ISLANDS (ザ・ドリフト・イフ・ミュージック・ビトウィーン・アイランド)</p> <p>&lt;アーティスト&gt; KITCHEN. LABEL (SG/JP)(キッチン・レーベル)</p>	 KITCHEN. LABEL 	<p>シンガポールと東京に拠点を置く音楽レーベル KITCHEN. LABEL 各アーティストによる演奏を期間中の19:15～20:15に実施。</p> <p>8/25(金) Hanging Up The Moon, haruka nakamura LABO (Feat.Miu Sakamoto, ASPIDISTRAFLY, ARAKI Shin, Rie Nemoto, AOKI,hayato, Sawako)</p> <p>8/26(土) Janis Crunch, ASPIDISTRAFLY</p> <p>8/27(日) Hanging Up The Moon, いろのみ (Feat.ASPIDISTRAFLY)</p>
<p>展示場所:3F Chapter3:Hyperreal City～超現実都市～</p>		
<p>&lt;タイトル&gt; 光 /Crepuscular Rays of the Moon(ヒカリノクレプスキュラー・レイズウ・オブ・ザ・ムーン)</p> <p>&lt;アーティスト&gt; Josiah Chua(SG)(ジョサイア・チュア) × Media Art Nexus(SG)(メディア・アート・ネクサス)</p>		<p>色、形、動きといった無数の抽象的なインタラクションを通して、月が私たちの感覚、感情、そして欲望に及ぼす影響を解明しようとするものである。ギャラリー内の人々の動きに応じて変化する作品に沿って歩くうちに、来場者は異次元に誘い込まれる。また、期間中の18:00～18:15にジョサイアがデザインしたコスチュームを着用したモデルが入口周辺に出現。</p>

### <ワークショップ>

#### Design A Merlion Daruma(デザイン・ア・マーライオン・ダルマ)

日時: 8月26日(土)、27日(日) 11:00～12:30

会場: B1F

内容: ダルマにマーライオンの絵を描くワークショップ。参加者はデザインについてたがいに意見を交換しながら、「マーライオンドルマ」を作る。最後にプレゼンテーションと写真撮影を予定。講師: Julia Nascimento (ジュリア・ナシメント)  
(1クラス定員10名)



### マーライオンダルマについて

創業 80 年を誇る高崎だるまの名店「今井だるま店」が制作し、シンガポールのギャラリーショップブランド「Supermama (スーパーママ)」がデザイン。



「今井だるま店」は、だるま生産日本一の高崎ダルマの中心を担っている存在で、江戸時代からの伝統的技法で職人が丹精込めてだるまを作っています。「スーパーママ」は、有田焼・KIHARA 社とのコラボレーション食器など、シンガポールのデザイナーと日本の伝統工芸を結びつけながら、シンガポールらしさを前面に打ち出した個性的な商品を揃えるギャラリーショップブランドです。

高崎だるまは、別名「福だるま」「縁起だるま」とも呼ばれ、お祈りのシンボルやお祝いの品として親しまれています。一般的には、思い思いの願いをかけながら、片目をいれ、その願いがめでたく成就したら、残りの目を入れて感謝します。職人が心を込めてひとつひとつ手作りで作った『マーライオンダルマ』に、思い思いの目を入れてご家庭などに安置していただければと思います。

### <チームラボ×アート・サイエンス・ミュージアム トークセッション>

日時：8月25日(金) 14:00~15:00

会場：B1F

内容：シンガポールにおいて数々のイベントを実施してきたチームラボからはコミュニケーションディレクターを務める工藤岳、シンガポールのアート・サイエンス・ミュージアムからはエグゼクティブディレクターのホーナー・ハーガーが参加。シンガポールや日本で見られるデジタルメディアの最新トレンドについて語る。工藤とハーガーは、アート、科学、テクノロジーに関する共通の関心テーマについてセッションを行う。共通の興味を通じて、今後の新たなコラボレーションの機会を模索していく。

### <アーティストによるパネルディスカッション >

日時：8月25日(金) ~27日(日) 15:30~17:00

会場：B1F

内容：SG:IO 参加アーティスト同士によるパネルディスカッションを実施。表面だけでなく内面から見ることの重要性とアーティストたちの経験に基づき発見された課題について熱い議論が繰り広げられる。

(モデレーター：上石愛)

25日(金)【テーマ：FLUIDITY (流動性)】

Diskodanny (ディスコ・ダニー)、Irfan Kasban (イルファン・カスバン)、Josiah Chua (ジョサイア・チュア)、Media Art Nexus(メディア・アート・ネクサス)、清水美帆

26日(土)【テーマ：CONNECTIONS(コネクション)】

Atelier HOKO (アトリエ・ホコ)、Ishinomaki Lab(石巻工房)、KITCHEN.LABEL (キッチン・レーベル)、Supermama(スーパーママ)

27日(日)【テーマ：DUALITIES(二様性)】

Clara Yee (クララ・イー)、矢野大輔、plantica(プランティカ)、Zul Mahmud (ズル・マーモド)

<SG:IO パートナーイベント一覧>

イベント名	期間・場所	内容
<p>SINGAPORE DESIGNERS' SHOWCASE (シンガポール・デザイナーズ・ショーケース)</p>  	<p>8/25(金)~9/3(日)</p> <p>BY PARCO(バイパルコ) (港区青山)</p> <p>開店時間 11:00~20:00</p> <p>休店日: 祝日、木曜日</p>	<p>パルコ シンガポール社とシンガポール政府観光局が協同でキュレーションした、シンガポール・デザイナーによるファッションアイテムや雑貨、お土産物等の展示・販売。</p>
<p>一風堂 x CHATTERBOX ( IPPUDO × チャッターボックス )</p>  	<p>8/25(金)~8/27(日) 午後 6 時~</p> <p>一風堂</p> <p>-代々木上原店(渋谷区西原)</p> <p>-西五反田店 (品川区西五反田)</p>	<p>グローバル展開を行う博多豚骨ラーメンの一風堂と、シンガポールにあるチキンライスの名店 Chatterbox の限定コラボレーションセットメニューが登場！一風堂が手掛けた「ラクサラーメン」と Chatterbox が手掛けた「マンダリン・チキンライス」が一度に味わえる限定セットを、「一風堂代々木上原店」と「一風堂西五反田スタンド」の限定 2 店舗で提供します。</p>
<p>DOMINIQUE ANSEL BAKERY X CANDLENUT (ドミニク・アンセル・ベーカリー x キャンドルナッツ)</p>  	<p>8/25(金)~9/10(日) 10:00~19:00</p> <p>Dominique Ansel Bakery Japan at Omotesando</p> <p>〒105-0001 東京都渋谷区神宮前 5-7-14</p>	<p>2017 年「世界のベストレストラン 50」で「世界の最優秀パティシエ」に選出された Dominique Ansel と、ミシュランで一つ星を獲得しているプラナカン料理レストラン「CANDLENUT」のオーナーシェフ、マルコム・リーが、シンガポールの名物料理からインスピレーションを得てデザート逸品を創作し提供。</p>
<p>CORNER HOUSE POP-UP AT LA ROCHELLE MINAMI-AOYAMA (コーナー・ハウス・ポップアップ@ラ・ロシェル南青山)</p> 	<p>8/24(木)~8/25(金)</p> <p>ラ・ロシェル南青山 〒107-0062 東京都港区南青山 3-14-23</p>	<p>アジアのベストレストラン 50(2017 年)で 23 位となった、シンガポールの「コーナー・ハウス」のポップアップが期間限定で登場。「フレンチの鉄人」こと、シェフ坂井宏行、ラ・ロシェルグループ総料理長 シェフ川島孝が、ランチ &amp; ディナーで、「コーナー・ハウス」のオーナーシェフ ジェイソン・タンとの特別コラボレーションメニューをご提供。シンガポールと日本の最先端フレンチの饗宴が楽しめる。</p>

<p>FLAVOURS OF SINGAPORE BY JANICE WONG</p> <p>ジャニス・ウオンのシンガポールおすすめデザート</p> 	<p>8/25(金)～8/31(木) 11:00～23:00 (L.O.22:00)</p> <p>JANICE WONG dessert bar(渋谷区千駄ヶ谷)</p>	<p>シンガポール出身、デザート界のマエストロであるジャニス・ウオンの日本一号店である「ジャニス・ウオン」(JANICE WONG DESSERT BAR)にて、SG:IO(シンガポール インサイド アウト)の特別メニューのご提供と、「Florilege」の川手 寛康シェフとジャニスの一夜限りのコラボレーションメニューが「Florilege」で楽しめる。</p>
<p>Janice Wong x Hiroyasu Kawate four-hands dinner (ジャニス・ウオン×川手寛康 フォーハンド・ディナー)</p> 	<p>8/31(木) 18:30～20:00 (L.O.20:00)</p> <p>Florilege (渋谷区神宮前)</p>	
<p>RAMEN KEISUKE (ラーメンけいすけ)</p> 	<p>9/1(金)～9/30(土) ※営業時間は店舗ごとに異なる</p> <p>販売店舗:「銀座鴨そば 9代目けいすけ」、「鶏王けいすけ 秋葉原店」、「肉そば総本山神保町けいすけ 神保町店」</p>	<p>「ラーメンけいすけ」の設立者で継続的なイノベーションで知られる竹田敬介が、東京とシンガポールの人気料理を融合させた「バクテ・ラーメン」を引っさげて新たな可能性に挑戦する。 ※3 店舗限定で販売</p>
<p>TENYA X WEE NAM KEE (天丼てんや X 威南記(ウィーナムキー))</p> 	<p>8/25(金)～8/27(日) 11:00～23:00 (L.O.22:40)</p> <p>〒150-0001 天丼てんや原宿店 東京都渋谷区神宮前 4-31 原宿 TKビル 1F</p>	<p>「天丼てんや」とシンガポールを代表する海南鶏飯専門店「威南記」が期間限定・数量限定でコラボレーション。東京で愛される「天丼」とシンガポールのソウルフード「海南鶏飯」が1つの丼ぶりで楽しめる。しっとり柔らかいチキンを「威南記」のオリジナルチリ・ジンジャーソースで。海老・なすの天ぷら、パクチーのかき揚げは「天丼てんや」の柚子こしょうだれでお召し上がりください。</p>

Singapore Tyler Print Institute (STPI)  
presents: Pop-up Art Exhibition by  
Tabaimo and Teppei Kaneuji  
(STPI 主催 ポップアップアート・エキシビジョン・  
バイ東芋、金氏徹平)



(上) *deep forest 1, Tabaimo, 2009, Lithograph and flocking, 131 x 100 x 6 cm. Produced in STPI - Creative Workshop & Gallery © STPI/Tabaimo*



(下) *Endless, Nameless #3, Teppei Kaneuji, 2014, Stencil, spray paint, wooden panel, 122 x 244 x 4 cm. Produced in STPI - Creative Workshop & Gallery © STPI/Teppei Kaneuji*

8/26(金)~9/1(金)  
11:00~19:00(休館日:  
月曜、日曜、祝日)  
Take Ninagawa  
(港区東麻布)

紙と印刷によるアーティストイックな実験のためのシンガポールのプレミアスペース「Singapore Tyler Print Institute」(以下STPI)が、東京で初のポップアップ展を開催。東芋と金氏徹平の作品をご紹介します。STPIとのコラボレーションによって生み出される作品は、アーティストが自分の芸術実践に新境地を迎える覚悟を表現している。